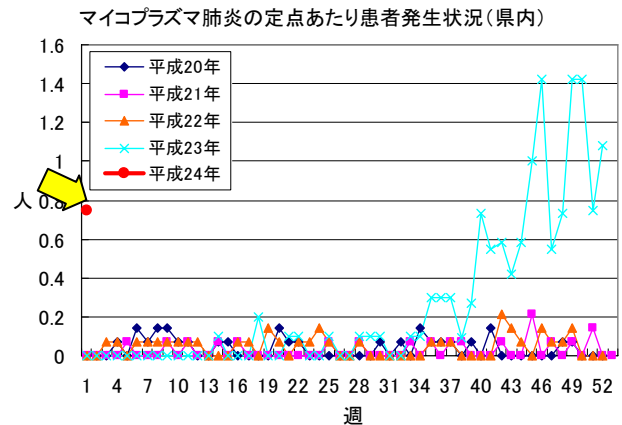


マイコプラズマ肺炎

定点あたり患者数は今週 **0.75 人**（先週は 1.08 人）と減少しましたが、依然例年に比べて患者数の多い状態が続いています。全国的にも患者数が多く、注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は肺炎マイコプラズマを病原体とする呼吸器感染症で、感染患者からの飛沫感染や接触感染により伝播するといわれています。特異的な予防方法はありませんが、流行期には手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚接触をさけることが重要です。



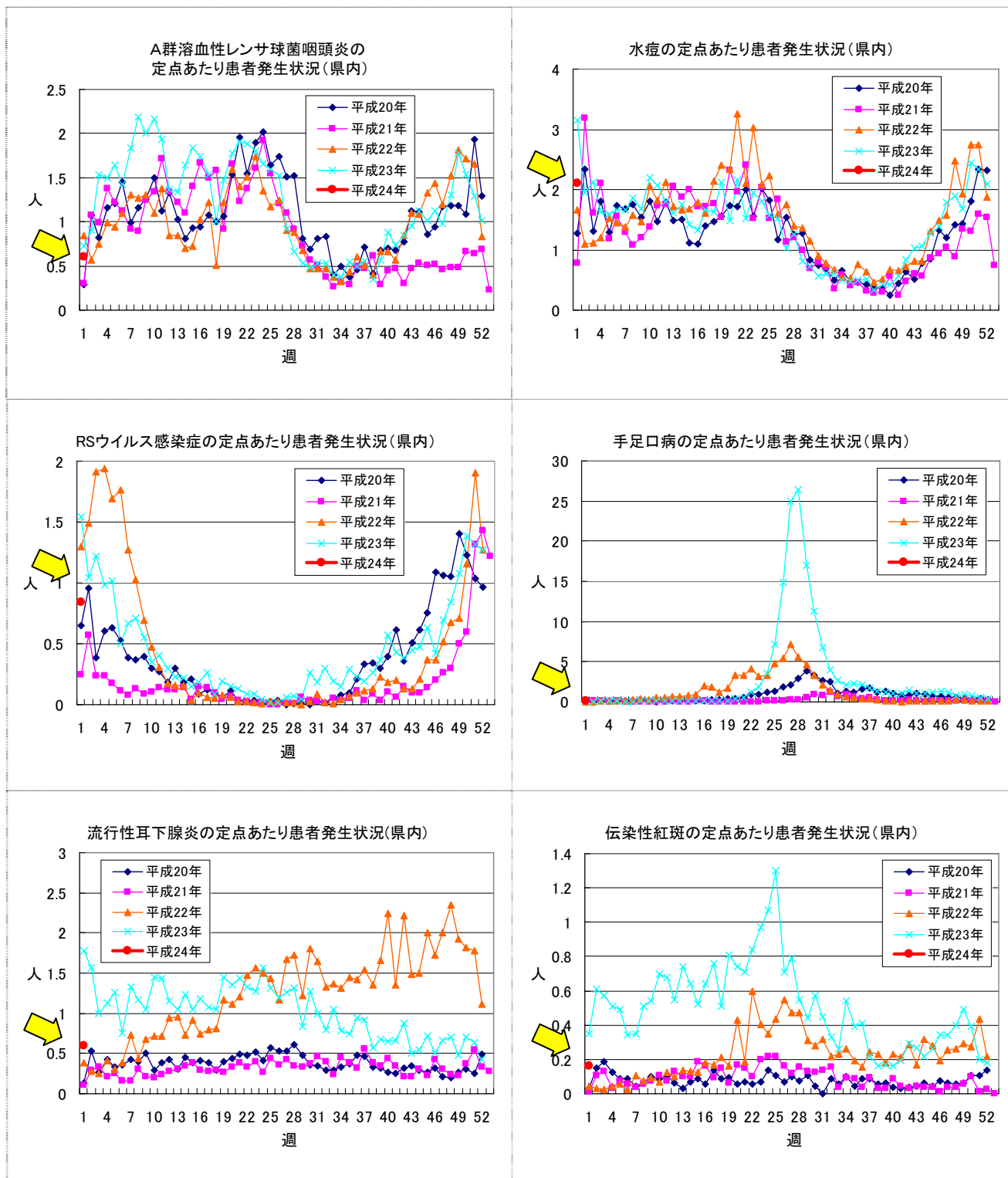
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	6.68	12.24	-5.56	6位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.60	1.02	-0.42
2位	インフルエンザ	3.56	4.79	-1.23	7位	流行性耳下腺炎	0.60	0.43	+0.17
3位	水痘	2.10	2.08	+0.02	8位	流行性角結膜炎	0.31	0.23	+0.08
4位	RSウイルス感染症	0.84	1.27	-0.43	9位	突発性発しん	0.29	0.50	-0.21
5位	マイコプラズマ肺炎	0.75	1.08	-0.33	10位	手足口病	0.19	0.40	-0.21

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 47名 （神戸市 31名、尼崎市 2名、姫路市 2名、西宮市 3名、伊丹保健所管内 1名、加古川保健所管内 4名、加東保健所管内 1名、赤穂保健所管内 1名、丹波保健所管内 1名、洲本保健所管内 1名）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	マラリア 1名 （尼崎市；熱帯熱 男性 40歳代 感染地域；国外、感染経路；動物・蚊・昆虫等からの感染）
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名 （神戸市；女性 30歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）
追加報告	結核 5名 （伊丹保健所管内 1名、加古川保健所管内 3名、赤穂保健所管内 1名）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。